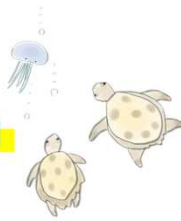


# 海洋ごみセミナー



～マイクロプラスチック問題と私たちにできること～

「このままでは2050年までに海中のプラスチックごみの量が魚の量を超えてしまう」

生態系を壊しかねないこの危機は、いま世界中で大きな問題となっています。

そして、問題解決のためには一人一人の意識がとても大切です。

“できるだけごみを出さない暮らし” ぜひ一緒に考えてみませんか。

こちらの二次元バーコード▶  
もしくは裏面の問合せ先へ  
お申し込みください。



日時：**5月21日(土)**14:00～16:00

会場：**ぐりりホール**

仙台市太白区あすと長町1-3-15  
khh東日本放送内

**入場無料**  
**定員100名**  
**YouTube**  
**同時配信!**

## 講演

「マイクロプラスチック汚染と  
未来へのアイデア」  
高田秀重氏（東京農工大学 農学部  
環境資源科学科 教授）

## 事例紹介

- ① 「トレー回収でプラごみ削減」  
株式会社エフピコ
- ② 「#ZEROマイプラ」  
宮城県農業高等学校 農業経営者クラブ

## 主催

緑の地球を 子ども達へ



公益財団法人 みやぎ・環境とくらし・ネットワーク

## 後援

khh 東日本放送

宮城海ごみプロジェクト実行委員会

## 配信協力

特定非営利活動法人メディアージ

本セミナーは、株式会社大塚商会創業60周年記念  
「大塚商会ハートフル基金 持続可能な社会につながる環境活動」  
の助成を受けて開催します。

## 講師プロフィール



たかだ ひでしげ  
高田 秀重氏  
(東京農工大学  
農学部  
環境資源科学科  
教授)

専門は合成洗剤  
や環境ホルモン  
などの汚染物質  
の研究。2005年

以来マイクロプラスチックを地球規模  
でモニタリングする International Pellet  
Watchを主宰している。「プラスチック  
モンスターをやっつけよう！きみが地球  
のためにできること」(クレヨンハウ  
ス)、「プラスチックの現実と未来への  
アイディア」(東京書籍)などを監修し  
ている。

## 事例紹介者

### ① 株式会社 エフピコ

スーパーマーケット等で使用  
される食品トレーの製造、販  
売、リサイクルをしている会  
社です。回収BOXに持ち込まれた使用済みト  
レーやPET ボトルを原料にし、お店に並んでい  
る食品トレーへ再生しています。店頭回収でき  
るトレーはどれか、また回収された後どのよう  
にしてリサイクルするのかをお伝えします。



### ② 宮城県農業高等学校 農業経営者クラブ

お米作りの肥料にはゆっくり効  
果があらわれる緩効性肥料とい  
うものがあり、この中にプラス  
チックが含まれています。いず  
れは水田から海に流れつきマイクロプラスチ  
ックになることから研究を開始し、ウレアホルム  
肥料を使うことで、プラスチックゼロを実現し  
たお米作りを行うことができました。全国で取  
り入れられれば海洋マイクロプラスチック問題  
の解決につながります。



13:45~ 開場・受付開始

14:00~ 開会

14:10~ 講演 「マイクロプラスチック汚染と未来へのアイディア」  
高田秀重氏 (東京農工大学 農学部 環境資源科学科 教授)

15:20~ 休憩

15:30~ 事例紹介 ① 「トレー回収でプラごみ削減」  
株式会社エフピコ  
② 「#ZEROマイプラ」  
宮城県農業高等学校 農業経営者クラブ

16:00~ 閉会 (終了後、ポスター展示実施)



司会：櫻田彩子氏 (エコアナウンサー)

## タイムスケジュール

### 申込方法

右の二次元バーコードもしくは下記の間合せ先へ電話もしくは  
メールにてお申込みください

### 間合せ先

公益財団法人 みやぎ・環境とくらし・ネットワーク (MELON)  
TEL: 022-276-5118 E-mail: melon@miyagi.jpn.org

### MELONとは

1992年にブラジル・リオデジャネイロで開催された地球サミットをきっかけに、緑と水と食をとおして環境とくらしを考え、地球と地球環境保全に寄与するために、地域から活動をおこそうと多くの市民、研究者、協同組合、企業、団体でつくられた環境NGOです。

